

平成18年度図書館情報メディア研究科プロジェクト研究 研究成果報告書

種 目	重点配分	共同研究	研究代表者 氏 名	西岡 貞一		
研究課題	創造的人材育成のためのワークショップ型教育プログラムの開発					
研究組織（研究代表者及び研究分担者）						
氏 名	所属研究機関・部 局・職	現在の専門	役割分担			
西岡 貞一	図書館情報メディア研究科 教授	コンテンツ	統括、企画			
鈴木 佳苗	図書館情報メディア研究科 准教授	メディア教育	企画、評価			
研究目的						
1. 創造性育成のためワークショップ型“学び”のモデルを提案 2. コンテンツ制作ワークショップの有効性評価のための実証フィールドの構築						
研究成果						
<p>福島市で3月初旬から1か月間にわたり開催された映画ワークショップにおいて、参加者の中学生を対象とした質問紙調査、インタビュー調査を実施した。この映画ワークショップでは、参加者全員が脚本、監督、助監督、カメラマン、音声、俳優、編集などのすべての工程を担当し、共同で短編映画を制作した。</p> <p>質問紙調査では、既存の社会性に関する尺度（共感性、人間関係など）37項目を用いて、ワークショップ参加による社会性の変化を検討した。有効回答は13名であり、そのうち8名が共感性、人間関係の得点が共に伸びていることが示された。2名では変化が見られず、3名では共に下がっていた。</p> <p>また、ワークショップ後に6名の中学生にインタビューを行ったところ、討論、脚本作りの休憩時間、撮影・ロケの際に参加者同士でコミュニケーションをとることができた、違う年代・学校の人と知り合いになることができてよかったですという意見・感想が見られた。一方、自分の提案が通らなかつたことへの不満も見られた。</p> <p>ワークショップの参加が子どもたちに及ぼす影響については、今後、統制条件を設定して検討する必要があるが、本調査では、ある程度の期間のあるワークショップへの参加が子どもたちの社会性を高める可能性があることが示された。また、子どもたち同士がコミュニケーションを取りやすい作業過程・時間についての示唆も得られた。質問紙調査とインタビュー調査のシミュレーションができた</p>						
代表的な研究発表・特許等の成果一覧、特記事項等						
西岡、鈴木佳苗：中学生映画ワークショップ作品「空にうかぶ月」（30分）の制作と上演 西岡、鈴木佳苗：中学生映画制作ワークショップ・ドキュメンタリー「The First Cry」（40分）の制作と上演 西岡：シンポジウム 「人間力を育む映画作り シネリテラシーを考える」（開催07年5月6日 福島市）講演 西岡、鈴木佳苗：「ワークショップを通じた地域の子供達の創造性育成支援」筑波フォーラム 第76号 pp56-60 鈴木佳苗：「図書館でのワークショップ開催」“大人 Message to CAMP” < http://www.camp-k.com/otona/home/column_collabo.php?id=37 >, 2006						